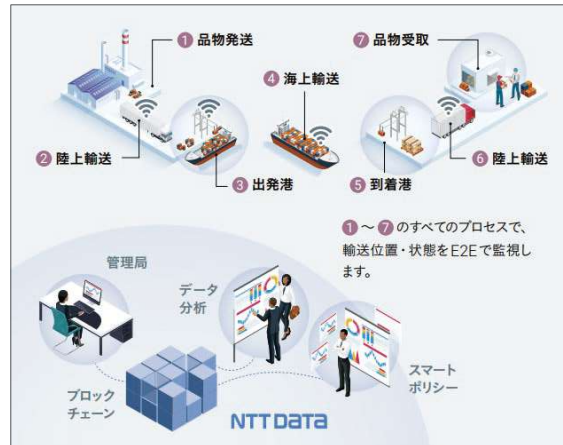


していた海外子会社を一つに束ねた。これによって、グループ企業間の重複営業といった非効率を解消し、各地域のノウハウやリソースを横断的に活かせる体制を整えた。

加えて、デジタル技術を活用した新たなビジネスモデルの創出にも注力している。医療保険向けの疾病予測AIソリューション、公共交通機関向けのモバイルアプリ「RideSpace」、さらにクラウド型データアナリティクスやBPO、BPaaS (Business Process as a Service) など、既存のITサービスを大きく進化させる取り組みが各地域で展開された。

2019年以降も Hashmap (Snowflake データアナリティクス)、Flux7 (AWS 関連コンサルティング)、Nexient (クラウドアプリ開発) などを相次いで買収し、クラウドやAI領域のケイパビリティを強化した。特に米国で高まるDX需要に対応するため、ServiceNow 関連コンサルティングやSalesforce 関連の高付加価値サービスを取り込む動きを加速させている。2022年7月には、サプライチェーン保険管理を強化するパッケージ化された新たなソリューション「Connected Product」を発表した。同ソリューションは2020年に発表したNTTとSAPによる戦略的提携のもと、NTTデータとSAPにより共同で開発されたもので、ドイツ・スペイン・日本のNTTデータと、SAPのConnected Productチームが、パートナーであるスペインの物流会社やドイツの保険会社と共同でConnected Productのビジネス展開を推進した(図表3-4-8)。さらに、2022年以降は、米国のVectorform、Postlight、メキシコのUmvelなどの買収を通じ、デジタルデザイン及びアプリケーション開発能力の強化を図り、

図表3-4-8 ▶ Connected Product



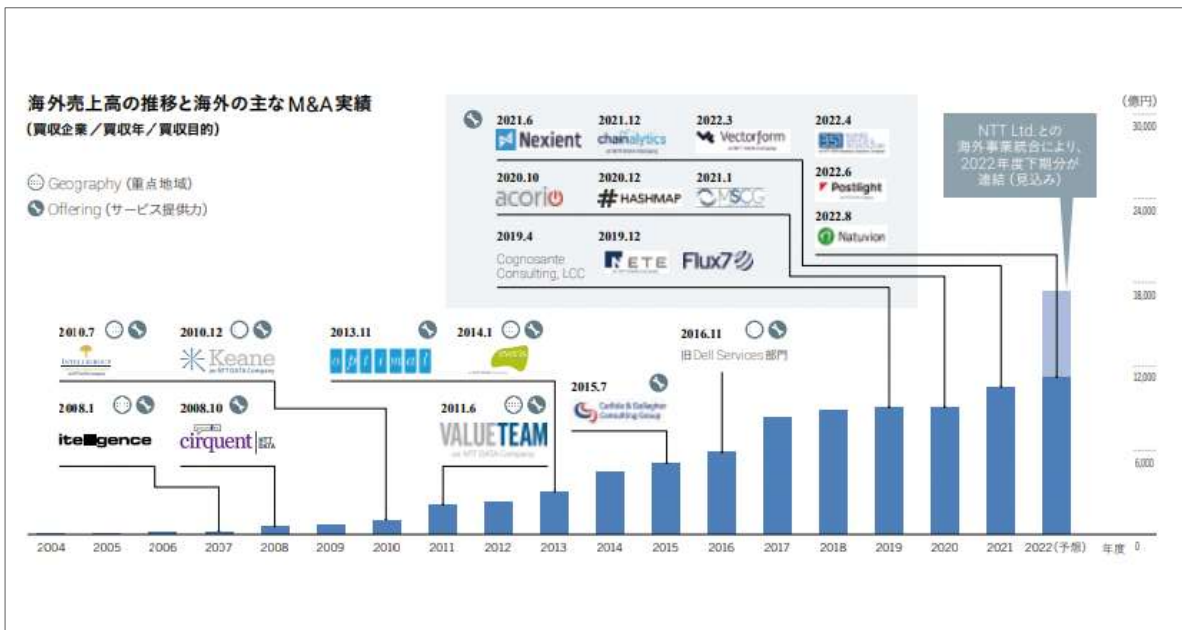
出所：NTTデータ『統合レポート 2022』

2022年8月には世界6拠点にイノベーションセンターを設立するなど、先端技術の研究開発と共創による新規事業創出にも積極的に取り組んでいる(図表3-4-9)。

こうした取り組みの結果、以下のような大型案件を相次いで受注した。

- 2018年7月：スペイン AENA (Aena SME, S.A.)
生体認証を用いた自動出入国管理システムをスペイン国内7空港に導入し、正確かつ迅速な本人確認により出入国審査の効率化を実現した。
- 2018年10月：世界最大級の電力会社とのグローバルSAPサービス
経営管理、財務、購買だけでなく、発電(再生可能エネルギー)

図表3-4-9 ▶ NTTデータの主な海外M&Aと海外売上高の推移



出所：NTTデータ『統合レポート 2022』